

アポロニア21

8
Aug. 2023 • No. 356

特集

自分らしい医院づくりを!

医院経営・総合情報誌

ピンチ・失敗に学ぼう! [臨床編]

外科手術、認知症、アライナー矯正

- 全身疾患に備えた外科処置対応 ■ 吉本彰夫
- 患者さんの認知機能に不安を覚えたら!? ■ 黒澤俊夫
- 他院で埋入されたインプラントを特定する技! ■ 田島聖士
- 「失敗学」を生かしたアライナー矯正 ■ 横 宏太郎

レポート

株)ライフレンジ

奈良から発信!
「みがきやすい」歯ブラシ専門店

特別企画

歯ブラシコミュニティ

DHアンケートから「求職中はココを見ている!」



特集	ピンチ・失敗に学ぼう! [臨床編]		
	外科手術、認知症、アライナー矯正		
	横 宏太郎 / 黒澤俊夫 / 吉本彰夫 / 田島聖士		61
特別企画	求職中の歯科衛生士はココを見ている!	森本朋実	92
レポート	奈良から発信! 「みがきやすい」歯ブラシ専門店	大塚謙治	54
GP 論	口腔から全身が見える! ギランバレー症候群	廣瀬知二	22
	次世代に残したい 臨床アーカイブス 失活歯が全身に影響する!	中垣直毅	30
Interview	院長インタビュー 中井巳智代 (茨城県・なかい歯科クリニック)		04
	他業界からのメッセージ 磁石製品の製造・販売		98
リレーエッセイ	一問一答・あの先生のライフスタイル 岡田優一郎 (東京デンタルスクール 代表)		10
経営	DHレッスン Akaneにお任せ! やっぱ大事! 口腔内写真撮影	竹之内 茜	16
	キレイ! 効率的! クリニックの知恵 佐伯歯科医院 (兵庫県)	小原啓子 / 藤田昭子	18
	しくじり院長が行く! 診療形態は変わっても、思いは同じ	根本章吾	26
	チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」 新規開業のヒント	渡辺理平 / 山本達也	44
	スタッフに教えたかった経営の話 コンサルへの反発でチーフが辞職!?	濱田真理子	102
	無理しないお金講座 その親子承継、ちょっと待った!	安田会計事務所	106
	スタッフがモノ申す! 院長の〇×対応 役割を与えて成長させよう	菅野愛弓	108
	院長夫人の出番です! [リレー編] 仕事と妊娠・出産・子育ての両立	白鳥真理	110
	医療とお金の歴史 医療で「お金の話」が出にくい理由	水谷惟紗久	120
	ドクター重田の個別指導Q&A 患者やスタッフに通報されないか心配です	ドクター重田	124
エッセイ			
身体がよるこぶ! 還元クッキング 旬のナスで夏バテ解消!	大友慶孝 42	BOOK STAND	132
ときめき旬ホテル HAMACHO HOTEL	保母美貴 50	GOODS BOX	136
DHアーヤの患者さんこんにちは! 親友との5年ぶりの再会	古屋綾子 114	ニュースボード	140
世の中いたしたいのお 日常茶飯事の治療が一番大事!	GP 太郎 116	読者の声	156
高村くるみ流人生相談室 [番外編] 本当にあった不思議な体験・読者投稿 高村くるみ	126	広告掲載一覧	157
サカモッチィのサムシング ベッパミル・パフォーマンス	坂本光徳 128	バックナンバー	158
toothsome君が行く! 歯と神仏の旅 宗福寺・如意輪観 (東京都)	福田直子 130	編集後記	160
From Dental Dealer's Opinion 腸内環境の時代的変化と腸内細菌移植治療 (前編) 山本恵三	131		

院長 Interview



食を通して 子どもの笑顔 溢れる社会に

なかい歯科クリニック
茨城県猿島郡

中井巳智代 氏

Nakai Michiyo

1965年生まれ。90年、日本歯科大学歯学部卒。96年、なかい歯科クリニック開業。2011年、歯周病インプラントセンター・こどもの森デンタルケア開業。同年、食育カフェ「Oyako 食堂 ごはんの樹」を行政と共に運営する。

スタッフ計：歯科医師8人(うち非常勤6人)、歯科衛生士4人、歯科助手4人、歯科技工士1人、保育士1人、管理栄養士1人、コンシェルジュ(受付)2人、クリーンスタッフ3人、カフェスタッフ1人。
ユニット：13台

子育て支援事業計画の下、食育カフェや無料で遊べる全天候型公園、低年齢児から参加できるイベントなどを開催し、地域の健康増進に努める中井氏。

管理栄養士や保育士のほか、助産師、作業療法士、言語聴覚士など多職種と連携し、マイナス1歳(妊娠期)から終末期まで、それぞれのステージにおける口腔育成を行っている。

経営哲学「三方よし」で有名な近江商人の家系でもある中井氏に、これまでの出来事を伺った。

行政と一緒に運営

—食育カフェを始めたきっかけは。

中井 当院は超地域密着型の歯科医院で、マイナス1歳児から終末期まで、地域住民の健康を支えています。1996年の開業当時は、治療メインの歯科医院でしたが、全国的に予防型の歯科医院が増えていくにつれて、当院も予防を軸にしなければいけないと焦っていました。

8020運動が浸透してきたおかげで、口腔

機能の維持が健康増進につながることを知る人が多くなりましたが、その一方で、口呼吸があったり、噛み合わせが悪い子どもたちが増えています。そんな子どもたちの口腔内を見て、むし歯や歯周病予防に主眼を置いた口腔衛生だけでは、口腔の健康な成長発育をかなえることは不十分だと気付かされたのです。

その後、スタッフと一緒にさまざまな予防セミナーを受けて、予防管理やメンテナンスの仕組みを変える決心をしました。熊谷崇先生(山形県開業)のオーラルフィジシャン

■東京デンタルスクール代表

資格・所属：博士(歯学)、歯科医師、
日本アンチエイジング歯科学会理事、
International College of Dentists Fellow、
日本大学松戸歯学部兼任講師、帝京大学
非常勤講師

生年：1984年

出身地・居住地：千葉県・東京都

出身大学：日本大学松戸歯学部



第
115
回

岡田優一郎

Okada Yuichiro
先生

生活スタイル

平均睡眠時間は？

平均7～8時間。健康のために睡眠時間の重要性を実感している。

一日の中で好きな時間は？

時間をつくってはカフェに立ち寄り、年間スケジュールや人生について考えるのが好き。自分らしい人生の設計図を夢見ている。

好きな食べ物・嫌いな食べ物は？

基本的に嫌いな食べ物はなく、さまざまな料理を和洋中問わず楽しめる。

奈良から発信!

「みがきやすい」歯ブラシ 専門店



棚と棚の間に十分な余裕があり、商品が見やすいよう工夫された店内。

取材に伺った天理店(奈良県天理市樺本町)。



奈良県を中心に、近畿圏に6店舗を展開する『みがきやすい』歯ブラシ店。「みがきやすさ」とことん追求したオリジナル歯ブラシを取りそろえるほか、自分だけの歯ブラシを作れるワークショップも開催しています。同店を運営する㈱ライフレンジの大塚氏に、歯ブラシ作りの理念や売れ筋などを伺いました。



●取材協力:

大塚謙治氏
Osuka Kenji
㈱ライフレンジ
代表取締役
<https://lifellenge.com/>

●取材・文:編集部

特集

ピンチ、失敗に学ぶ特集の第2弾は診療編。特に悩みの大きい外科手術、他院で埋入されたインプラント、アライナー矯正のトラブルから、高齢化に伴って増大している「認知症グレーゾーン」への対応まで、第一線で活躍されている臨床家に伺いました。

ピンチ・失敗に 学ぼう！ [診療編]

外科手術、認知症、 アライナー矯正

**歯科麻酔科医・病院との連携、予備の確保
何重ものバックアップで外科処置に対応！**

話し手：吉本彰夫（香川県・医療法人社団吉翔会 吉本歯科医院 院長）

歯科の新たな需要を開く「認知症グレーゾーン」

話し手：黒澤俊夫（茨城県・黒澤歯科医院 院長）

他院で埋入されたインプラントを特定！

話し手：田島聖士（神奈川県・医療法人社団葵会 AOI国際病院 歯科口腔外科）

**アライナー矯正の問題症例から学ぶ！
歯科医療でも「失敗学」を活用！**

話し手：横 宏太郎（昭和大学歯科病院 病院長
昭和大学歯学部 歯科矯正学 歯科矯正学講座 特任教授）

歯科麻酔科医・病院との連携、予備の確保

何重ものバックアップで 外科処置に対応！



インプラント手術の様子。術者、アシスタント、歯科麻酔科医、器具出し要員の5人で対応している。部屋の外には光機能化装置のスイッチ係を配置（常時でなくてもよい）。

この記事のポイント

歯科麻酔科医を交えた5人態勢でオペ

問診票に記載されない疾患に注意

予備機でスムーズに「プランB」に移行



●話し手：

吉本彰夫氏

Yoshimoto Akira

香川県・医療法人社団吉翔会

吉本歯科医院 院長

●取材・文：編集部

認知症予防、歯周病管理、地域連携

歯科の新たな 需要を開く 「認知症グレーゾーン」



ある日の黒澤歯科医院。3台あるユニットのうち2台には、アルツハイマー型認知症の患者さんが、日々「認知症グレーゾーン」への対応が問われている。

この記事のポイント

認知症の早期発見に歯科が期待される

「K-P(簡便歯周病)スコア」で医科と連携

生活習慣の改善が認知症予防に



●話し手：

黒澤俊夫氏

Kurosawa Toshio

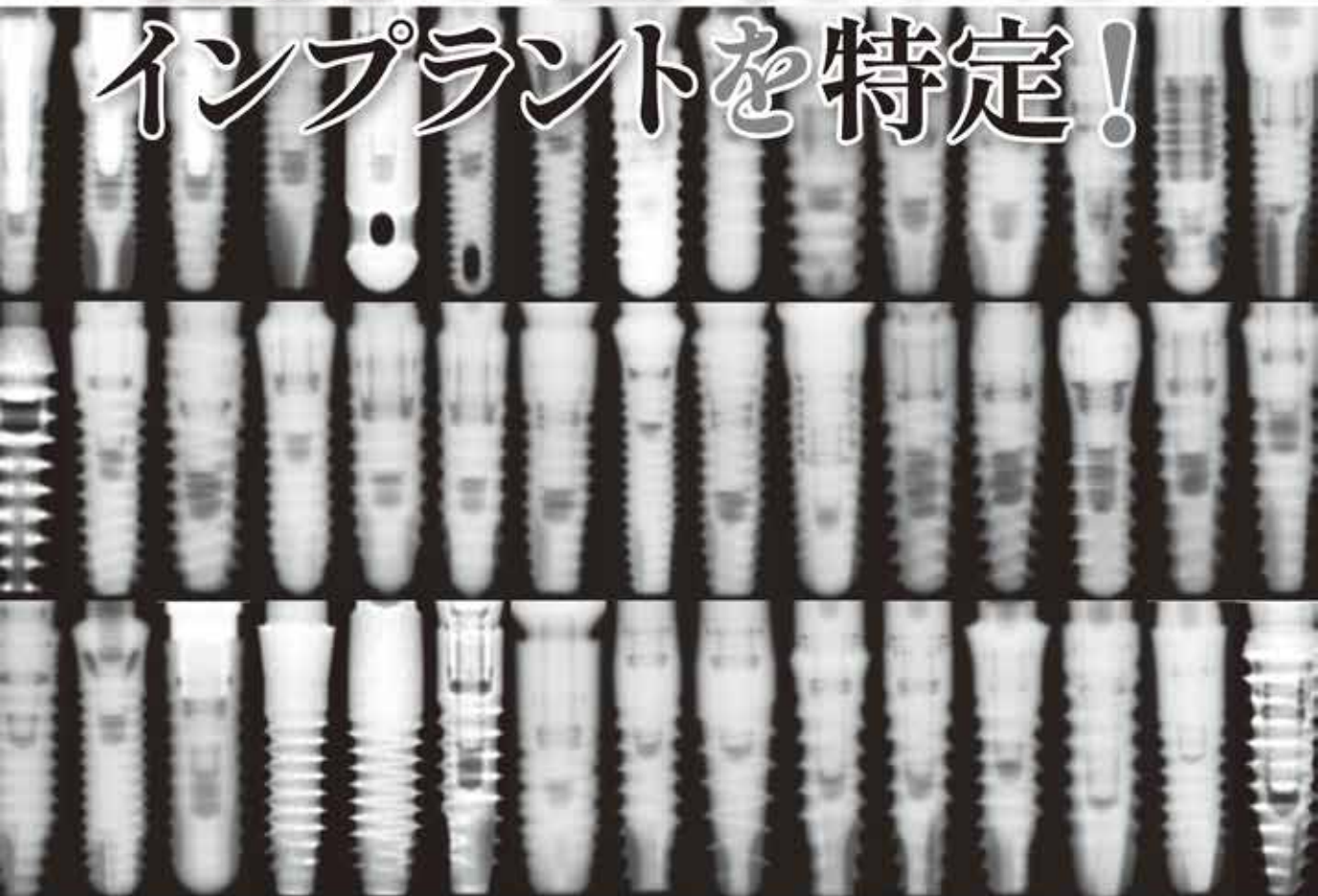
茨城県・黒澤歯科医院 院長

日本歯科大学歯学部卒、歯学博士。長年、高齢者歯科診療に従事する傍ら、日立歯科医師会、茨城県歯科医師会で、地域医療連携体制の構築に尽力してきた。

●取材・文：編集部

高齢社会でニーズが拡大

他院で埋入された インプラントを特定!



国内で正規流通しているインプラント・31社120種類のエックス線画像。全て著者自身が撮影したもの。この写真をプリントした特製Tシャツも、BASE（通販サイト）で販売中!

この記事のポイント

31社120種類のインプラント形状を精査

訪問診療で急増! 「インプラントが凶器に」

ロット番号の刻印、国際規格による統一に期待



●話し手:

田島聖士氏

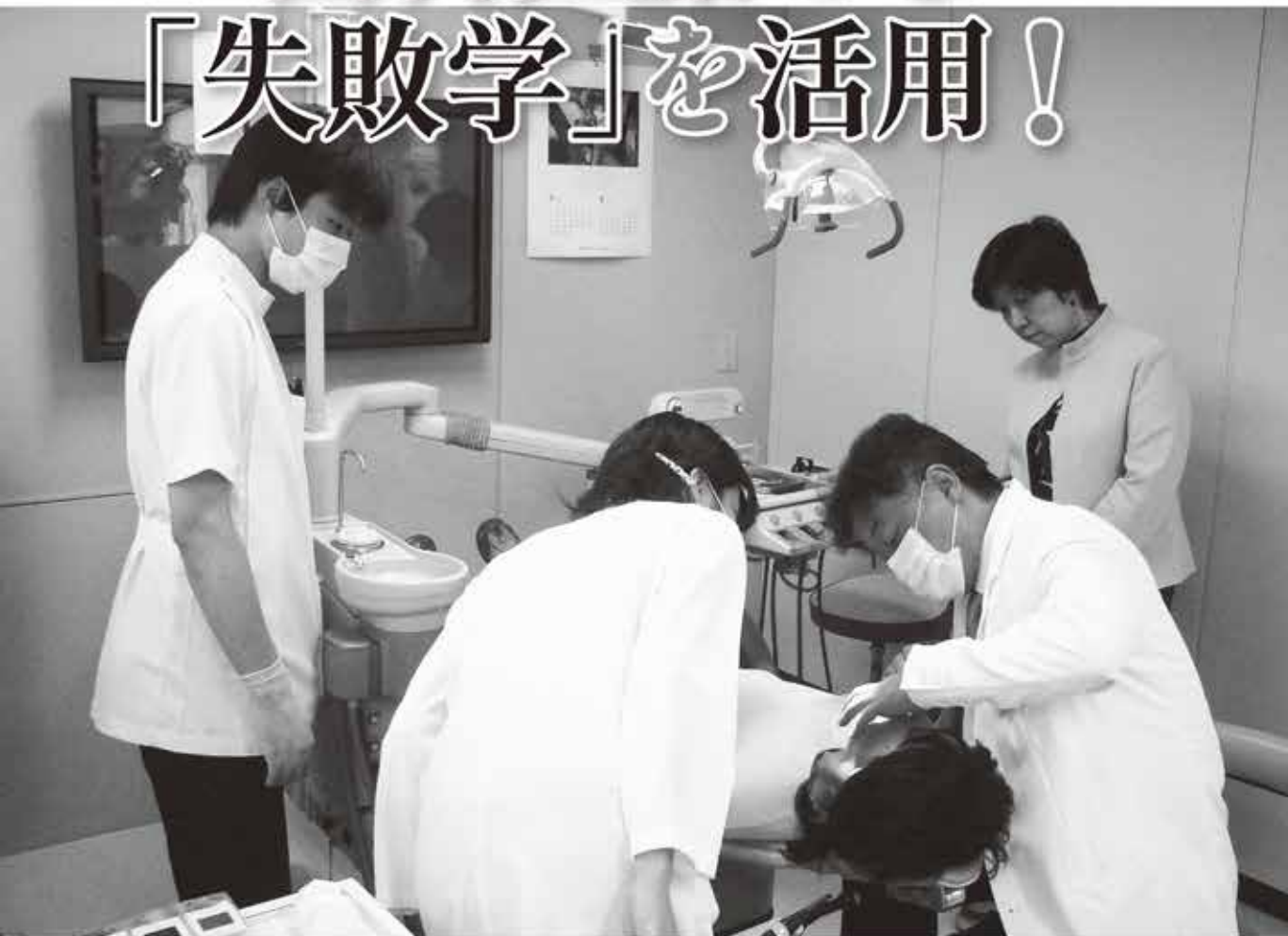
Tajima Satoshi

神奈川県・
医療法人社団 葵会
AOI国際病院
歯科口腔外科

●取材・文:編集部

アライナー矯正の問題症例から学ぶ！

歯科医療でも 「失敗学」を活用！



この記事のポイント

歯科医師の「失敗症例を見せるのは恥ずかしい」が原因解明の妨げに

「失敗学」の導入はチーム医療に必須

失敗を経験させるための歯科実習ロボを開発



●話し手：

榎 宏太郎氏

Maki Koutaro

昭和大学歯科病院 病院長

昭和大学歯学部

歯科矯正学 歯科矯正学講座

特任教授

●取材・文：編集部

170人のアンケートで分かった求人成功の秘訣

求職中の歯科衛生士はココを見ている!

求人広告の記載内容に不信感を抱いたことは?

ない 52%
ある 48%

アンケート概要

- ・実施期間：2023年5月16～23日
- ・全国のグランジユテ契約医院から、年齢階層を振り分けて25医院・170人を抽出。求職中に感じたこと、医院選びで重視したことなどを質問した。

歯科衛生士の求人難が続いています。歯科衛生士が就職先を選ぶ際に何を重視しているのか、(株)グランジユテがクライアント医院の協力を得て170人を全国から抽出し、調査を実施しました。



●話し手:

森本朋実氏

Morimoto Tomomi

(株)グランジユテ
キャリアコンサルタント(国家資格)
定着を見据えた採用活動をサポートしている。

●取材・文:編集部

次号予告

特集

開業・承継の今

- ・順調な開業のための「石橋のたたき方」
- ・承継、売買、閉院の事例
- ・「医院デザインフェア2023」で見つけたヒント

特別企画

100周年！IDS2013 小坂雄一、吉田真理子

歯科医師の婚活・結婚のリアル 岡田優一郎

あの先生のライフスタイル

山本達也 (埼玉県・たきの歯科 院長)

編集後記 口腔内写真からごく早期の歯周疾患を判別するAIを、香港大学と広州工科大学の研究チームが開発。歯科国際誌『International Dental Journal』(4月26日電子版)に論文掲載しました。

AI開発の学習材料となる教師データは、572人分の画像。今後、実際に運用しながら、さらに精度を高めていくものと見られますが、注目されるのは、技術開発の目的が明確だということです。

目的が明確であれば、それから外れた部分の品質や性能は重視しなくてよいため、コスト削減、開発のスピードアップに直結します。逆に、変に「○○クオリティ」にこだわると、実用化が遅れてコストが回収できず、事業全体が頓挫します。

研究グループのリリースによると、「中国では、軽度の歯周疾患では歯科受診しない人が多く、重症化してからのリハビリ(補綴など)しか方法がない。その現状を改善したい」という、切実な意識があったそうです。健診のような場で写真撮影すると、AIが初期病変から将来のリスクを示してくれる

のが、行動変容につながると期待されます。

日本では、健診で採取した唾液を検体とする歯周病簡易検査が検討されています。中国の口腔内写真によるスクリーニングに比べると、臨床的な正確さでは勝っていても、新たなシステムを構築するコスト、労力がかかる点が気になります。リスクスクリーニングは普及させてこそ意義があるので、正確さ・精密さよりも「既存のモノやシステムが使える」ことを優先するのが現実的のように思います。

「マイナンバーカード」の普及も含め、日本のデジタル化が遅れた理由を、多くの識者が論じています。「何のためか」という目的が明確でない」「必要以上に品質・精度にこだわる」などが、混乱の背景にあるように感じます。

今回の特集は、リスク管理の臨床編。歯科に必要な「失敗学」の考え方、高級ホテルに学ぶトレーサビリティ法、「認知症グレーゾーン」による歯科領域の拡大などについて扱いました。ご協力いただいた先生方、ありがとうございました。

(水谷惟紗久)

アポロニア²¹

8月号

2023年8月1日発行
通巻356号

●発行人
水野純治

●編集長
水谷惟紗久

●発行
株日本歯科新聞社
〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町2-15-2
[TEL] 03-3234-2475
[FAX] 03-3234-2477
<http://www.dentalnews.co.jp>
apolonia@dentalnews.co.jp

●印刷
三報社印刷株

※落丁、乱丁はお取り換えします。
掲載記事の無断転載を禁じます。

●月刊「アポロニア21」の定価は、1冊2,420円(本体2,200円+10%税)です。ご購入は年間29,040円の前納制にてお願い致します(税・送料込)。当社ホームページのお申し込みフォーム、FAX、Eメール、またはお出入りの歯科商店でお申し込みください。

●取材のお申し込み
当社ホームページのトップページにある「取材の依頼・情報提供はこちら」というボタンから、「取材依頼・記事掲載 応募フォーム」にご記入ください。

●広告のお問い合わせ・お申し込み
株マーケティング・
インターナショナル
〒160-0011
東京都新宿区若葉1-10
TEL: 03-3357-7707
FAX: 03-3357-7751

Webでもさまざまな
情報を発信中!

- ・ Twitter
- ・ Facebook ファンページ
- ・ YouTube チャンネル
- ・ note
- ・ Instagram